

- 1 植物の葉の細胞内に存在し、光エネルギーを利用して養分を作り出す緑色の粒を何という？
 ① 細胞核 ② ミトコンドリア ③ 葉緑体 ④ 細胞壁
- 2 植物が光合成によって水と二酸化炭素から作り出す、エネルギーの源となる有機物を何という？
 ① デンプン ② 脂肪 ③ タンパク質 ④ 無機物
- 3 糖が含まれる溶液に混ぜて加熱し、赤褐色の沈殿が生じるかどうかを確認するために使われる液体を何という？
 ① ヨウ素液 ② ベネジクト液 ③ 酢酸カーミン ④ エタノール
- 4 目や耳のように、外界からの刺激を感じ取るために特化した体の部位を総称して何という？
 ① 呼吸器官 ② 運動器官 ③ 消化器官 ④ 感覚器官
- 5 中枢神経系の一部であり、筋肉の複雑な動きを調整したり、体の平衡を保ったりする役割を持つ器官は何という？
 ① 小脳 ② 中脳 ③ 大脳 ④ 間脳
- 6 小腸で吸収されたブドウ糖やアミノ酸を取り込み、それらを肝臓へ運ぶ管を何という？
 ① 静脈 ② リンパ管 ③ 毛細血管 ④ 動脈
- 7 植物が光のエネルギーを利用して、二酸化炭素と水から養分であるデンプンを作り出す働きを何という？
 ① 呼吸 ② 蒸散 ③ 細胞分裂 ④ 光合成
- 8 肉や魚などのタンパク質が、消化されて体内に吸収される最小単位の物質を何という？
 ① ブドウ糖 ② アミノ酸 ③ 脂肪酸 ④ モノグリセリド
- 9 危険から身を守るために、意識とは無関係に生まれつき備わっている素早い反応を何という？
 ① 不随意運動 ② 随意運動 ③ 反射 ④ 条件反射
- 10 小腸で吸収された脂肪が、毛細血管ではなく取り込まれる管のことを何という？
 ① リンパ管 ② 静脈 ③ 動脈 ④ 毛細血管
- 11 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？
 ① 乳糖 ② ブドウ糖 ③ ショ糖 ④ 麦芽糖
- 12 小腸の壁の内側に無数に存在し、栄養分を効率よく吸収するために表面積を広げている突起を何という？
 ① リンパ管 ② 柔毛 ③ 微絨毛 ④ 毛細血管
- 13 骨格を動かすために、骨に付着した組織が自身の長さを短く変化させることを専門用語で何という？
 ① 収縮 ② 伸展 ③ 弛緩 ④ 屈曲
- 14 デンプンの存在を調べるために使用される、反応すると青紫色に変化する化学試薬を何という？
 ① 酢酸オルセイン溶液 ② エタノール ③ ヨウ素液 ④ ベネジクト液
- 15 哺乳類の肺の内部に無数に存在し、血液との間で酸素や二酸化炭素の受け渡しを行うための表面積を広げている小さな袋状の器官を何という？
 ① 気管支 ② 肺胞 ③ 柔毛 ④ 横隔膜



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	葉緑体 は細胞質の中に含まれる緑色の小さな粒状の器官です。		3 葉緑体	☐
2	光合成によって、葉緑体で光エネルギーを利用し、水と二酸化炭素から糖類の一種である デンプン が合成されます。		1 デンプン	☐
3	ベネジクト液 は、糖の種類の中でも特に還元糖と呼ばれる物質に反応して、加熱すると青色から赤褐色に沈殿する性質を持つ試薬です。		2 ベネジクト液	☐
4	目、耳、鼻、舌、皮膚などがこれに該当し、外部からのエネルギーを神経系が理解できる電気信号に変換します。		4 感覚器官	☐
5	脳の後方下部に位置する「 小脳 」は、中枢神経系の一部です。		1 小脳	☐
6	柔毛の内部には非常に細い血管が網の目状に張り巡らされています。		3 毛細血管	☐
7	光合成 は主に葉緑体という場所で行われます。		4 光合成	☐
8	タンパク質は胃や小腸で、数種類の消化酵素の働きにより、 アミノ酸 にまで分解されます。		2 アミノ酸	☐
9	瞳孔の調節や、咳やくしゃみといった反応が代表的です。これに対して、後天的に経験を通して身につく反応は条件 反射 と呼ばれます。		3 反射	☐
10	小腸で吸収された脂肪酸やモノグリセリドは、細胞内で再び脂肪として再合成されます。これらは非常に細かく乳化された状態で、柔毛の中にある「 リンパ管 」へと吸収されます。		1 リンパ管	☐
11	唾液に含まれるアミラーゼという消化酵素は、デンプンの分子鎖を切り離す働きを持っています。この分解過程で生成されるのが 麦芽糖 （マルトース）であり、これは二つのブドウ糖が結合した二糖類です。		4 麦芽糖	☐
12	小腸の内壁には、ひだ状の構造と、さらにそこから突き出た「 柔毛 」と呼ばれる多数の突起があります。		2 柔毛	☐
13	筋肉は、神経からの信号を受けると、自身の繊維を短くする「 収縮 」という働きをします。		1 収縮	☐
14	ヨウ素液 は、ヨウ素とヨウ化カリウムを溶かした水溶液です。		3 ヨウ素液	☐
15	肺胞 は直径0.1～0.2ミリ程度の小さな袋で、肺全体では数億個存在すると言われています。		2 肺胞	☐

言えなかった用語ノート